

オーストラリア経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicator (Australia)



三菱東京UFJ銀行

経済調査室

Economic Research Office

概況

豪州経済は、資源投資ブーム終焉後も住宅価格や株価の上昇による資産効果を背景に個人消費が牽引役となり、緩やかな回復を維持してきたが、足元では資源価格の下落の影響で減速している。2014年7-9月期の実質GDP成長率は前年比+2.70%と、前期(同+2.74%)から幾分減速した。需要項目別にみると、個人消費と輸出が堅調を維持した。一方、設備・機械投資や建設投資等の民間投資は鉱業部門の落ち込みを主因にマイナスが続き、成長を押し下げた。

今後の豪州経済は、低金利やインフレ率低下に伴う実質購買力の向上が個人消費を下支えするものの、これまで景気を牽引してきた住宅投資がピークアウトしつつあることや資源価格下落による輸出の伸びが抑制されることを背景に、2015年の実質GDP成長率は前年比+2%台前半まで減速すると考えられる。

雇用・物価

・**雇用**：雇用環境は依然軟調である。11月の失業率は6.3%と10月の6.2%から小幅に上昇した。雇用者数は増加したものの、大半がパートタイムであり、雇用の質の改善は進んでいない。また、求人広告数も減少が続いており雇用環境の改善には、時間を要すると考えられる。

・**物価**：2014年7-9月期の消費者物価上昇率は前年比+2.3%と、前期(同+3.0%)から大幅に低下した。賃金の伸び悩みに加え、7月の炭素税廃止がインフレ率を押し下げたことで、RBAの目標レンジ(2-3%)内に収まった。企業収益が伸び悩むなか、雇用の改善にはしばらく時間を要するとみられるため、賃金の伸びは今後も低調に止まる見込みである。需要面からの物価上昇圧力は弱く、豪ドルが現行水準で推移した場合でも、物価は目標レンジ内で推移するとみられる。

貿易

7-9月期の輸出は、最大の相手先である中国向けが大幅に減少し、前年比▲4.5%と、5期ぶりにマイナスに陥った。財別にみると、天然ガスや石油がプラスに寄与したものの、鉄鉱石が減少した。鉄鉱石価格は、豪州からの供給増と中国を中心とした新興国の需要減による供給過剰感の高まりを受けて、年初来約40%下落している。他方、輸入は同▲0.8%と減少し、貿易収支は2四半期連続で赤字となった。

金融・為替

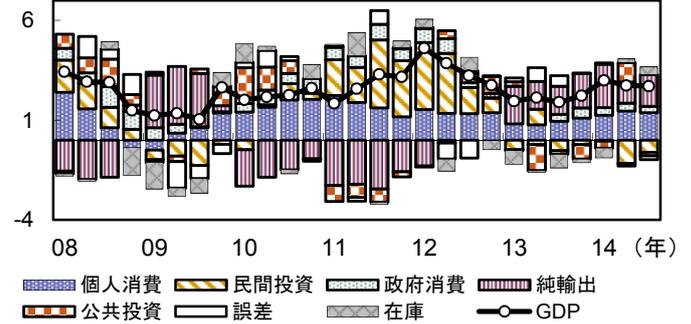
・**為替**：豪ドルは4月以降、豪州経済の緩やかな回復が続く中、9月初旬まで1豪ドル=0.92~0.95米ドルのレンジで推移したが、その後は、中国経済指標の弱含みや、資源価格の一段の下落から同0.87米ドル台に急落した。足元でも、良好な米国指標や、7-9月期の豪実質GDP成長率の減速、軟調な企業景況感指数を受け下落が続き、同0.81米ドル台と2010年以来的水準で推移している。

(1豪ドル=0.8123米ドル、12/17)

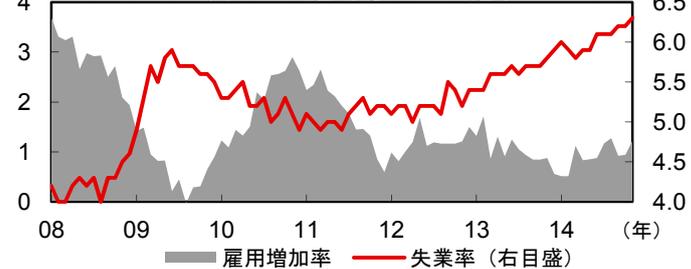
・**金利**：中銀RBAは、12月の会合で政策金利を15会合連続で過去最低の2.5%に据え置いたが、声明文は景気浮揚のためには一段の豪ドルの低下が「必要」と豪ドル安を望む姿勢を強めた。景気減速を受け、市場では利下げ観測が台頭している。

(12/17：90日物BA金利：2.75%、10年物金利：2.78%)

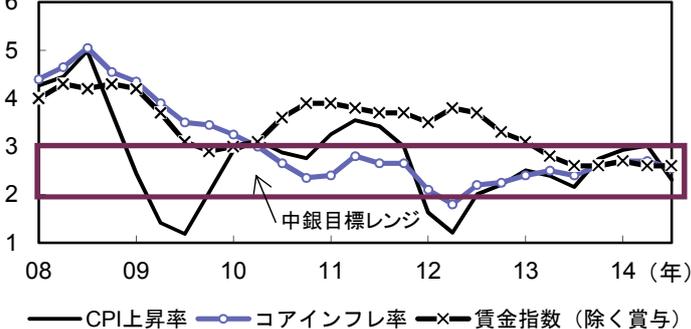
(前年比、%) 実質GDP成長率



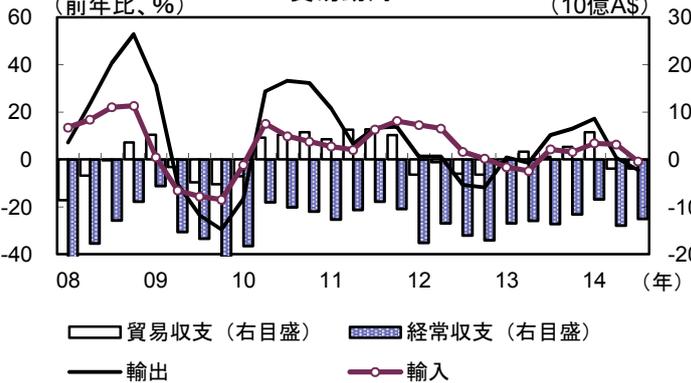
(前年比、%) 失業率と雇用増加率の推移 (%)



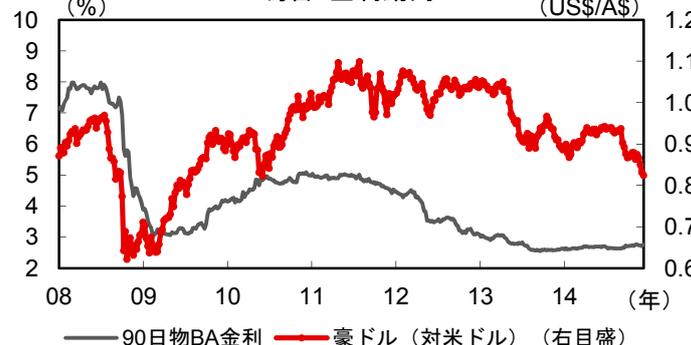
(前年比、%) 物価の推移



(前年比、%) 貿易動向 (10億\$)



(%) 為替・金利動向 (US\$/A\$)



オーストラリア経済・金融概況

1. 年・四半期

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	14/4-6	14/7-9
* 実質GDP成長率 (%) (上:前期比,下:前年同期比)	2.7	3.6	2.1	0.8	1.0	0.5	0.3
				2.2	3.0	2.7	2.7
* 小売売上高 (10億A\$)	248,931 (2.5)	257,502 (3.4)	265,958 (3.3)	67,971 (4.7)	69,140 (5.6)	69,507 (5.5)	70,179 (5.4)
* 乗用車販売台数 (千台)	560.31 (▲5.5)	576.00 (2.8)	567.14 (▲1.5)	141.91 (▲5.1)	137.03 (▲2.3)	133.90 (▲6.5)	132.14 (▲6.8)
* 住宅建設許可件数 (千件)	154.80 (▲14.8)	153.69 (▲0.7)	178.32 (16.0)	49.5 (23.3)	50.3 (27.7)	48.3 (13.3)	49.0 (4.7)
* 失業率 (%)	5.1	5.2	5.6	5.8	5.9	6.0	6.1
賃金指数 (除く賞与)、前年比 (%)	3.8	3.6	2.8	2.6	2.7	2.6	2.6
消費者物価指数 (1989/90=100,#)	99.3 (3.3)	101.0 (1.8)	103.5 (2.4)	104.8 (2.7)	105.4 (2.9)	105.9 (3.0)	106.4 (2.3)
◎RBA商品価格指数 (米ドル建)	112.6	97.5	94.2	94.2	89.6	82.8	76.0
* 輸 出 (百万A\$) ※	263,048 (13.4)	249,189 (▲5.3)	263,124 (5.6)	68,845 (13.1)	72,442 (17.1)	65,271 (0.7)	64,542 (▲4.5)
* 輸 入 (百万A\$) ※	240,985 (9.6)	259,205 (7.6)	258,789 (▲0.2)	66,170 (3.2)	66,672 (6.8)	67,221 (6.4)	66,475 (▲0.8)
* 貿易収支 (百万A\$) ※	22,063	▲10,016	4,335	2,675	5,770	▲1,950	▲1,933
* ◎経常収支 (百万A\$) ※	▲42,442	▲64,017	▲51,458	▲11,566	▲8,393	▲13,948	▲12,525
◎外貨準備 (百万US\$)	46,804	49,123	53,227	53,227	57,360	59,225	53,292
* ◎マネー・サプライ (M3) (10億A\$)	1408.7 (8.1)	1508.8 (7.1)	1608.7 (6.6)	1608.7 (6.6)	1633.9 (6.6)	1666.8 (6.8)	1704.9 (8.1)
◎政策金利 (%)	4.25	3.00	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
◎90日物BA利回り (%)	4.470	3.040	2.600	2.60	2.65	2.68	2.69
◎10年物国債利回り (%)	3.668	3.273	4.235	4.24	4.08	3.54	3.48
◎株価指数 (79/12/31=500)	4,111	4,665	5,353	5,353	5,403	5,382	5,297
○為替相場 (US\$/A\$)	1.0437	1.0375	0.9568	0.9160	0.8981	0.9343	0.9127

(注) *印: 季節調整済、 ※印: 国際収支ベース、 ◎印: 期末値、 ○印: 期中平均値、 #印: 基準年は年度(7~6月)ベース

カッコ内は前年同期比増減率 (%)、対外準備のうち金は市場価格で評価

(出所) Reserve Bank of Australia, Australian Bureau of Statistics, 等

オーストラリア経済・金融概況

2. 月次

	14/3	14/4	14/5	14/6	14/7	14/8	14/9	14/10	14/11
* 実質GDP成長率 (%)	1.0			0.5			0.3		
(上:前期比, 下:前年同期比)	3.0			2.7			2.7		
* 小売売上高	23,097	23,126	23,162	23,219	23,300	23,392	23,487	23,582	
(10億A\$)	(5.5)	(5.4)	(5.4)	(5.5)	(5.5)	(5.4)	(5.2)	(5.0)	
* 乗用車販売台数	44.8	45.2	44.1	44.7	44.6	43.7	43.8	43.3	42.8
(千台)	(▲7.1)	(▲4.8)	(▲7.3)	(▲7.4)	(▲4.7)	(▲8.8)	(▲6.8)	(▲8.1)	(▲10.0)
* 住宅建設許可件数	15.9	15.7	16.6	16.0	16.4	17.3	15.3	17.1	
(千件)	(21.3)	(5.5)	(16.3)	(18.8)	(9.6)	(18.9)	(▲11.4)	(2.5)	
* 失業率 (%)	5.8	5.9	5.9	6.1	6.1	6.1	6.2	6.2	6.3
賃金指数 (除く賞与)	2.7			2.6			2.6		
消費者物価指数	105.4			105.9			106.4		
(2011/12=100, #)	(2.9)			(3.0)			(2.3)		
RBA商品価格指数 (米ドル建)	89.6	88.1	85.5	82.8	81.8	80.2	76.0	75.1	72.8
* 輸 出 (百万A\$) ※	23,516	22,640	21,397	21,234	21,760	21,256	21,526	21,900	
	(11.8)	(7.9)	(▲2.9)	(▲2.7)	(▲0.4)	(▲7.6)	(▲5.4)	(▲3.5)	
* 輸 入 (百万A\$) ※	22,006	22,697	22,414	22,110	22,095	21,455	22,925	22,383	
	(6.5)	(9.6)	(4.9)	(4.9)	(▲0.6)	(▲5.5)	(3.6)	(1.6)	
* 貿易収支 (百万A\$) ※	1,510	▲57	▲1,017	▲876	▲335	▲199	▲1,399	▲483	
* 経常収支 (百万A\$) ※	▲8,393			▲13,948			▲12,525		
◎外貨準備 (百万US\$)	57,360	57,695	60,655	59,225	58,475	56,134	53,292	47,210	
* ◎マネー・サプライ (M3)	1633.9	1647.5	1655.3	1666.8	1685.1	1693.4	1704.9	1711.3	
(10億A\$)	(6.6)	(6.6)	(6.3)	(6.8)	(7.3)	(8.0)	(8.1)	(7.7)	
◎政策金利 (%)	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
◎90日物BA利回り (%)	2.65	2.67	2.69	2.68	2.64	2.63	2.69	2.72	2.74
◎10年物国債利回り (%)	4.08	3.95	3.66	3.54	3.51	3.29	3.48	3.29	3.03
◎株価指数 (79/12/31=500)	5,403	5,471	5,474	5,382	5,623	5,625	5,297	5,505	5,298
◎為替相場 (US/A\$)	0.9264	0.9287	0.9310	0.9433	0.9295	0.9339	0.8747	0.8798	0.8506

(注) *印: 季節調整済、 ※印: 国際収支ベース、 ◎印: 期末値、 ○印: 期中平均値、

#印: 基準年は年度(7~6月)ベース

カッコ内は前年同期比増減率(%)、対外準備のうち金は市場価格で評価

(出所) Reserve Bank of Australia, Australian Bureau of Statistics, 等

照会先: 経済調査室 大幸 雅代 masayo_taiko@mufg.jp

鷹巢 里奈 rina_takasu@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品お売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくご願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。